

農業経営者 家族セミナーが開催されました。

長野県農業経営者協会の会員とその配偶者が一堂に会し、知識・技術の向上を図るとともに会員相互の交流を深める「家族セミナー」が、平成 30 年 1 月 25 日(木)～26 日(金)、南牧村において開催されました。

1 日目は、株式会社ヤツレンの牛乳工場と南牧村農畜産物直売所を視察した後、「若者と築く誇り高き信州農業」をテーマに、参加者 35 名による研修を行いました。最初に、農業士協会南佐久支部の若手農業者 2 名から、自身の就農及び農業経営に関する発表が行われ、里親研修時の苦労や、就農当初は仲間ができず孤独感を味わった話など、I ターン新規就農者の本音も引き出される内容となりました。長野支部（信濃町、酪農）の会員による第三者継承の事例紹介では、第三者継承を行った理由と経過を興味深くお聴きすることができ、経営の発展は経営者のやる気とアイデア次第であるといった話に、多くの参加者が頷いていました。

交流会の後、午後 8 時からは、主会場となった八ヶ岳グレイスホテルの代表取締役である河本玲子社長の案内で「星空観察会」が行われました。河本社長は星空案内人の資格を取得されており、オリオン座等の代表的な星座や冬の大三角形の紹介のほか、望遠鏡による月のクレーターを観察など、星空の魅力を初心者にもわかりやすく解説してくださいました。この夜の野辺山の気温はマイナス 20℃。防寒着に身を固めた約 25 名の参加者は、野辺山らしい厳しい寒さの中で、星空の魅力を堪能することができました。

翌日は、国立天文台 野辺山宇宙電波観測所の現地視察を行った後、解散となりました。会員相互の交流を深めるとともに、野辺山の厳しくも美しい自然環境を体感する中で、農業の基盤ともいえる地域資源を、いつもとは違った視点で見つめ直すことができた 2 日間でした。



若手農業者の事例紹介



野辺山の美しい星空